

第161回 教育研究評議会 議事録

日 時 平成30年 6月14日 (木)
13時30分～14時25分
場 所 事務局第一会議室 (本部棟3階)

出席者

| | |
|--------------|-------------|
| 学長 (議長) | 長谷部 |
| 理事 | 大門、森下、中村、箱田 |
| 副学長 | 高木 |
| 教育学部 | 杉山、池田、白取 |
| 経済学部 | 永井、佐藤 |
| 経営学部 | 原、谷地 |
| 理工学部 | 羽深 |
| 都市科学部 | 齊藤 |
| 国際社会科学研究院 | 泉、荒木、奥村 |
| 工学研究院 | 渡邊、新井、眞田 |
| 環境情報研究院 | 根上、大谷、松田 |
| 都市イノベーション研究院 | 佐土原、白水、山田 |
| 教養教育主事 | 上ノ山 |

議 事

I 議事録確認

第160回議事録 (案) (資料1) について、原案のとおり確認した。

II 報告事項

1. 議長報告

議長から、次の事項について報告があった。

- (1) 神奈川政経懇話会 出席 (5/21)
- (2) 科学未来研究会フォーラム 出席 (5/22)
- (3) YNU横浜経営者の会 出席 (5/24)
- (4) 校友会理事会・評議員会合同会議 出席 (5/31)
- (5) 横浜ロータリークラブ例会 出席・講演 (6/5)
- (6) 日台学長フォーラム (広島大学) 出席 (6/7)
- (7) 人文・社会科学系学長懇談会 出席 (6/12)
- (8) 国立大学協会総会 出席 (6/12) 《資料2-1-1～2-1-2》
- (9) 帆船日本丸保存活用促進委員会設立・総会 出席 (6/13)
- (10) 平成30年度学長戦略経費の配分について 《資料2-2》
- (11) 横浜国立大学大学院国際社会科学府法曹実務専攻の学生募集停止について
記者発表
- (12) YNUささらサロン開催について 《資料2-3》

2. 委員会報告

議長 (学長) から、委員会の開催状況について、資料2-4のとおりである旨報告があった。

3. 部局等報告

各部局等から、次の事項について報告があった。

- (1) 副学長 (教育担当)
 - ・平成30年度「清陵祭」報告について (口頭)

- ・リーディング・レクチャー・シリーズ 今年度開講状況について（口頭）
（高木副学長から報告後、上ノ山教養教育主事から補足）
- (2) 教育学部長
 - ・日本教職大学院協会総会、日本教育大学協会理事会について（資料3-1）
- (3) 理工学部長
 - ・第68回国立大学工学部長会議・総会について（資料3-2）
- (4) 都市科学部長
 - ・第2回都市科学シンポジウムの開催について（資料3-3）
- (5) 都市イノベーション研究院長
 - ・モンゴル科学技術大学の訪問受け入れについて（口頭）
- (6) 教養教育主事
 - ・春学期FDセミナー開講予定について（口頭）
- (7) 施設部
 - ・平成30年度春の教育研究環境美化の日（全学一斉清掃）実施報告（口頭）

◎以上の報告後、委員から、議長報告（8）及び（10）について意見・確認等があった。

- ・議長報告（8）国立大学協会総会 出席（6/12）《資料2-1-1～2-1-2》
大学入学共通テストの枠組みにおける英語認定試験については、副学長（教育担当）がリーダーシップをとり全体をまとめていただきたい旨の意見があり、副学長（教育担当）から、各部局からの意見をふまえ、基本的には部局ごとにならない方向で検討していきたい旨の発言があった。
- ・議長報告（10）平成30年度学長戦略経費の配分について 《資料2-2》
申請型の教育研究等活性化促進支援経費について、部局内で精選して数を絞る申請の方式になったが、予算的にはかなり削られた形での採択になったこと及び申請型経費の合計額について確認があり、議長（学長）から、3月の時点で平成30年度の学長戦略経費の方針についてお認めいただき、その方針に基づいて判断し採択を決定したこと、経費については、法人運営戦略経費という形で事務的な部分を分けたため、単純な比較は出来ないが、結果として、1億9,000万円が申請型の配分になっていることを理解いただきたい旨の発言があった。なお、今年度から、各事業については自己点検・自己評価に基づき年度末に報告書を提出いただき、評価をした上で公開することになる旨の補足説明があった。

Ⅲ 審議事項

1. 「平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）」について

理事（研究・評価担当）から、資料4に基づき、平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について「大学の概要、全体的な状況、項目別の状況、別表」に大きく分かれている等の説明後、6月末までに国立大学法人評価委員会に提出することについて説明があり、審議の結果、経営協議会に付議することが承認された。

承認後、報告書資料の中で、軽微な字句等の修正については、評価担当理事に一任願いたい旨の提案があり、了承された。また、提出後の予定について補足説明があった。

2. 「法科大学院認証評価（平成30年度受審）自己評価書（案）」について

理事（研究・評価担当）から、資料5に基づき、法科大学院認証評価（平成30年度受審）自己評価書（案）について説明後、6月末までに大学改革支援・学位授与機構に提出すること及びその後の予定について説明があり、審議の結果、経営協議会に付議することが承認された。

なお、委員から、100ページある資料を会議中に確認し承認することは無理だと思う。1～2週間前に送付いただくか、A4数枚に要点をまとめた資料で確認できるように検討いただきたい旨の意見があり、理事（研究・評価担当）から、工夫したい旨の発言があった。

IV その他事項

1. 「平成29年度決算」について

理事（財務・施設担当）・事務局長から、資料6に基づき、平成29年度決算について説明後、今後、6月末までに文部科学省に決算書を提出したい旨の説明があり、意見を徴した結果、経営協議会に付議することとした。

以 上